

# ほくほくフィナンシャルグループ I R 説明会

## 中間決算ダイジェスト

平成16年12月15日

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ  
( 8 3 7 7 )

## 中間決算ダイジェスト

### ほくほく F G 中間決算ダイジェスト

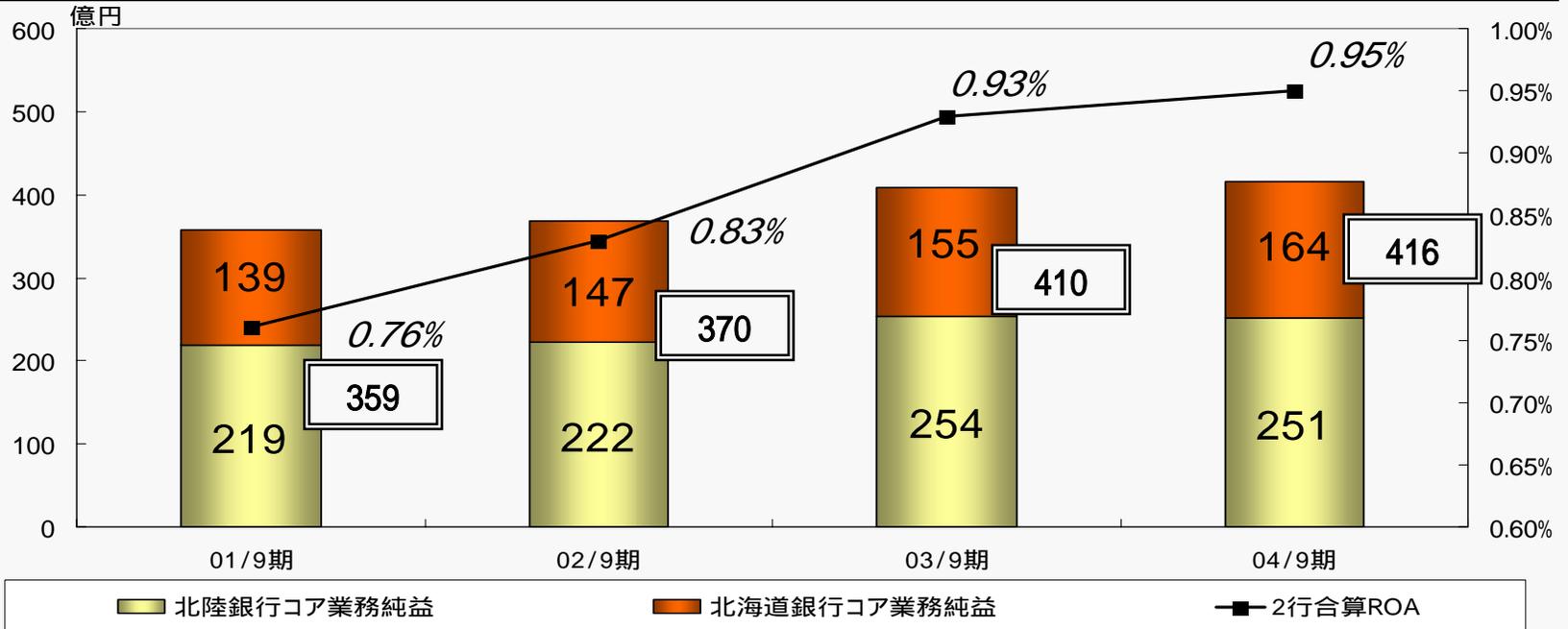
- P 3・・・収益力の推移（コア業務純益、ROA）
- P 4・・・不良債権の状況（金融再生法開示債権残高、不良債権比率）
- P 5・・・自己資本の状況（自己資本、自己資本比率）
- P 6・・・効率化の推移（経費、OHR）

### 北陸銀行・北海道銀行中間決算ダイジェスト

- P 7、P 12・・・預金、貸出金の推移
- P 8、P 13・・・務粗利益、経費、コア業務純益、中間純利益の推移
- P 9、P 14・・・業務粗利益、経費の内訳
- P 10、P 15・・・金融再生法開示債権残高・比率および保全状況の推移
- P 11、P 16・・・自己資本、自己資本比率、繰延税金資産の状況

ほくほくFG・04年度中間期決算ハイライト～収益の状況～

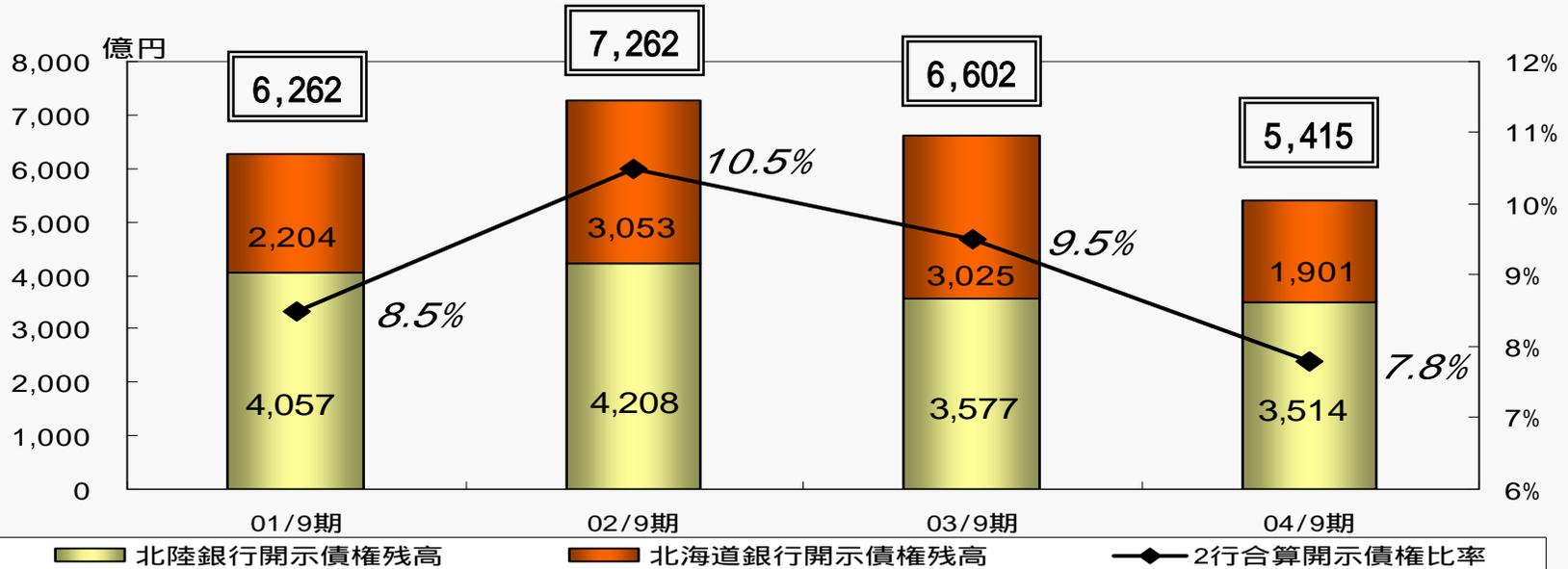
・地銀トップクラスの収益力 消費者ローンやフィービジネス増強により順調に拡大



	ほくほくFG連結 (04年度中間期)	2行合算 (04年度中間期)		
		前中間期比	03年度中間期	
連結粗利益 / 業務粗利益	6 1 1	8 6 8	4	8 6 3
業務純益(一般貸引繰入前)	3 0 3	4 1 8	2	4 1 5
コア業務純益	3 0 0	4 1 6	6	4 1 0
経常利益	1 2 7	1 8 4	1 2 5	5 8
中間純利益	4 9	7 5	1 7	5 8

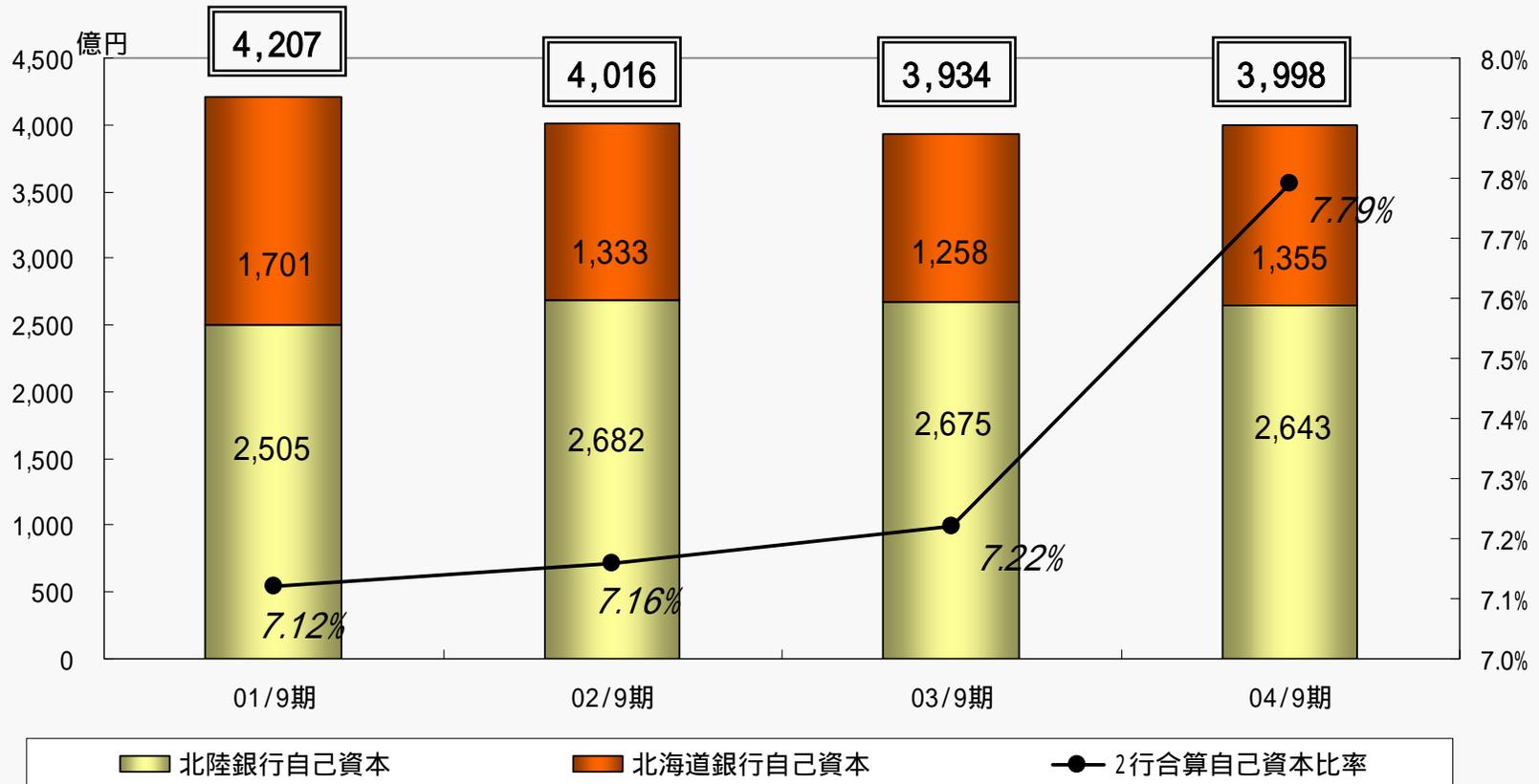
ほくほくFG・04年度中間期決算ハイライト ~ 不良債権の状況 ~

・企業再生支援の取り組み強化等により、不良債権処理は着実に進捗



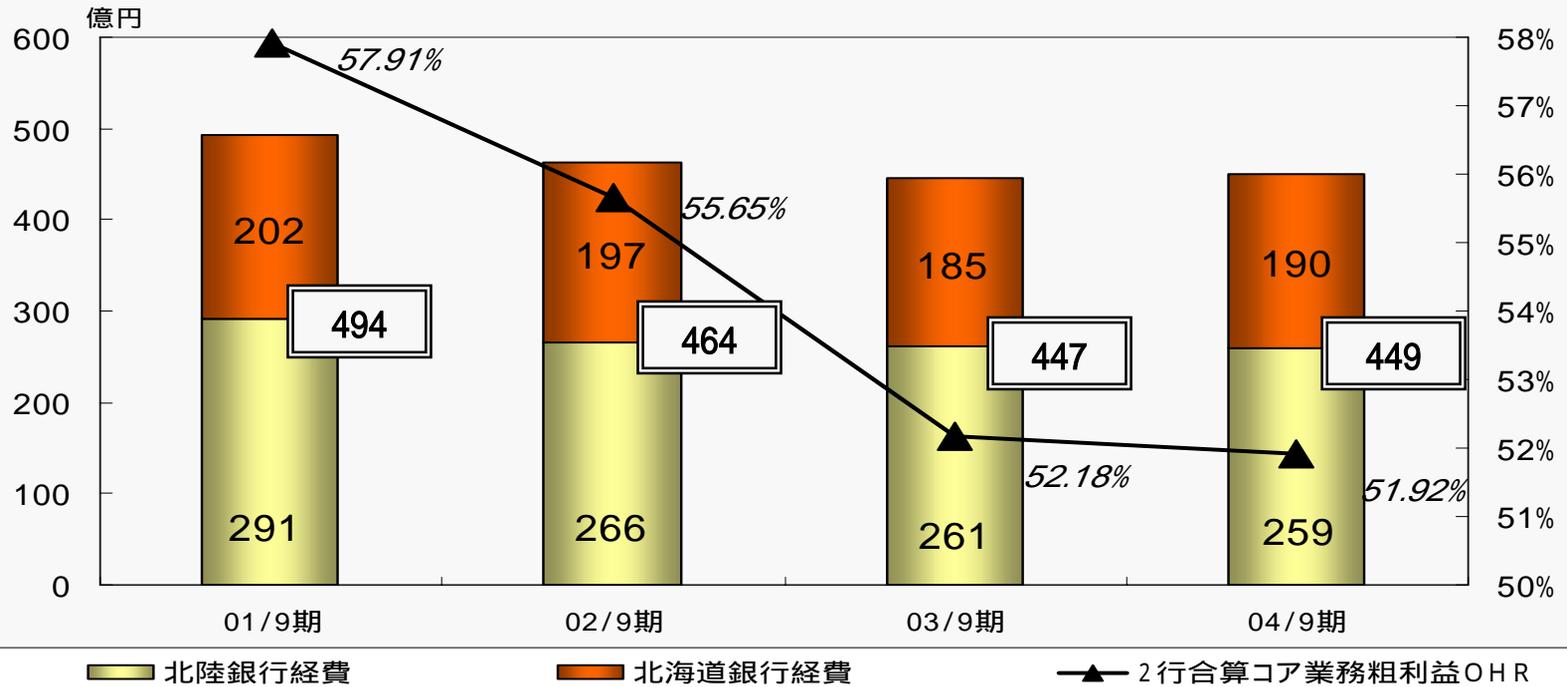
	2行合算 (04年9月末)			引当率	保全率
		04年3月末比	03年9月末比		
破産更生債権等	846	33	540	100.0%	100.0%
危険債権	2,958	290	215	62.8%	77.9%
要管理債権	1,611	44	431	27.8%	45.6%
<b>再生法開示債権小計</b>	<b>5,415</b>	<b>279</b>	<b>1,186</b>	<b>52.5%</b>	<b>71.7%</b>
正常債権	63,516	1,816	913		
合計	68,931	2,095	273		
<b>再生法開示債権比率</b>	<b>7.8%</b>	<b>0.1%</b>	<b>1.6%</b>		

## ほくほくFG・04年度中間期決算ハイライト～自己資本比率推移～



- ◆健全性を示す自己資本比率は、順調な利益の確保と住宅ローンなどの低リスク資産への入れ替えにより、着実に上昇
- ◆04年度中間期は、ほくほくFG連結ベースで7.98%に

## ほくほくFG・04年度中間期決算ハイライト～経費推移～



### 地銀コア業務粗利益OHR比較(04/3期)

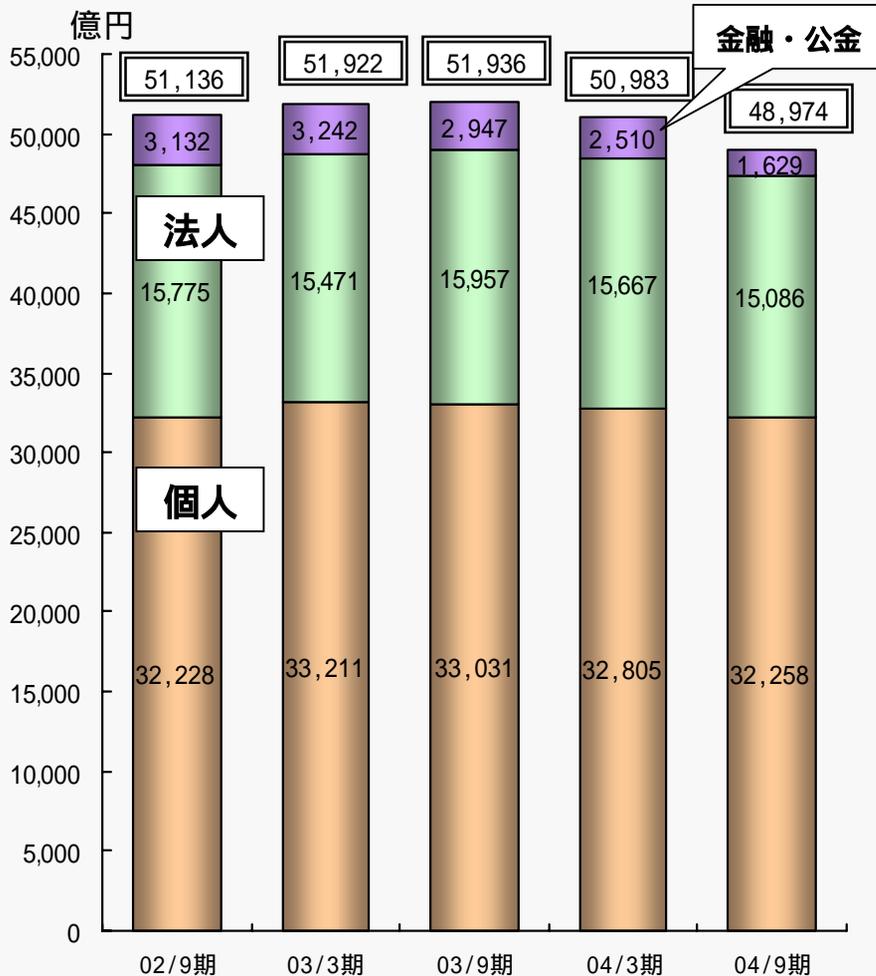
銀行名	業務粗利益OHR
北陸銀行	48.61%
北海道銀行	54.05%
横浜銀行	40.80%
千葉銀行	52.44%
地銀平均	61.27%

- ローコストオペレーション体制の確立
- 地銀トップクラスの生産性

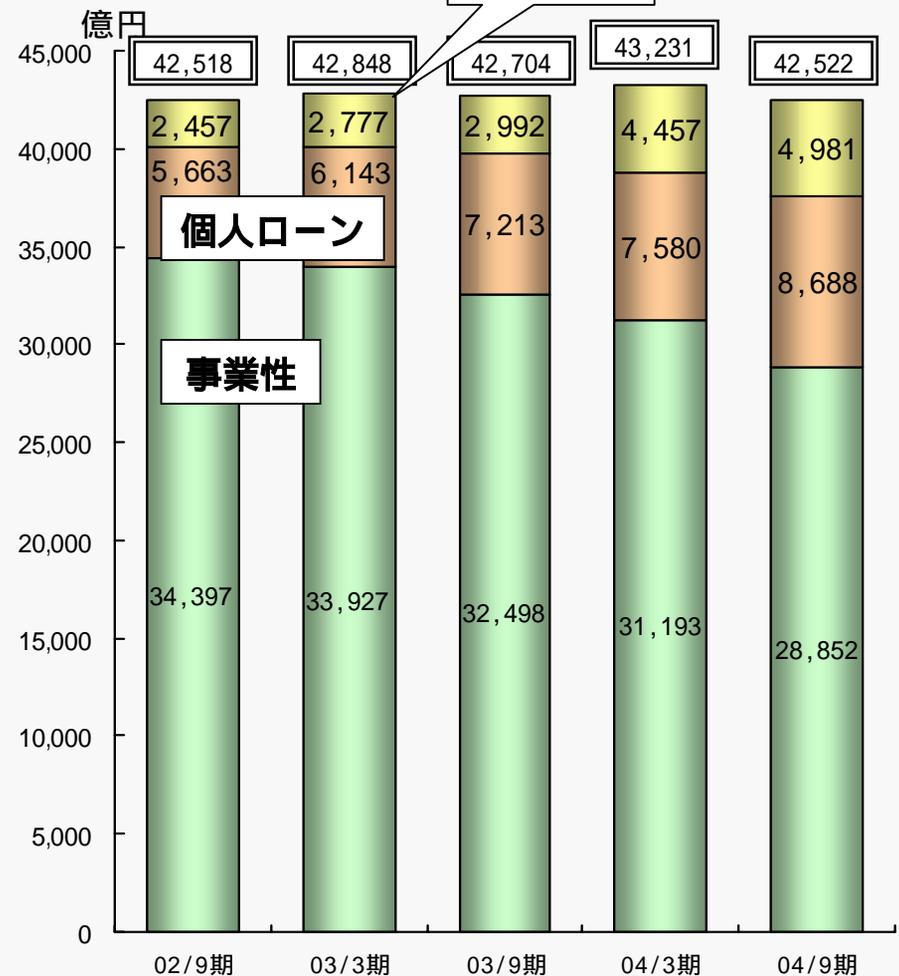
# 北陸銀行：04/9期決算ダイジェスト

## 預金・貸出金の推移

### 預金の推移



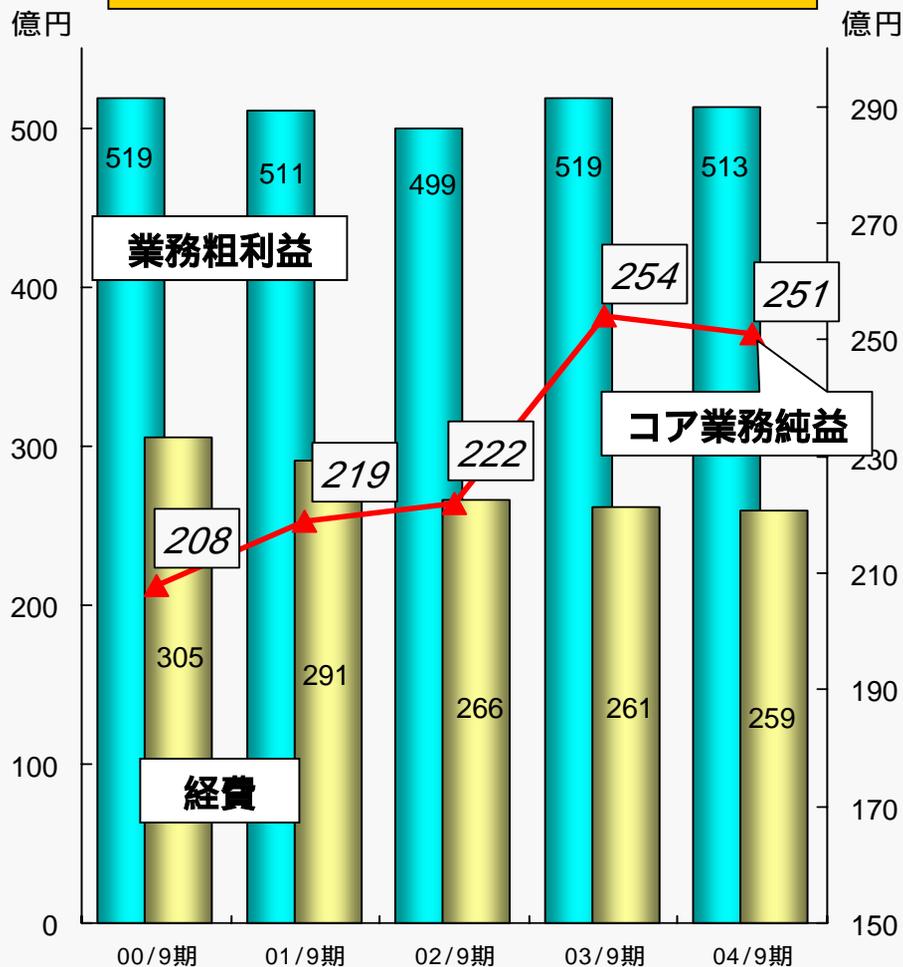
### 貸出金の推移



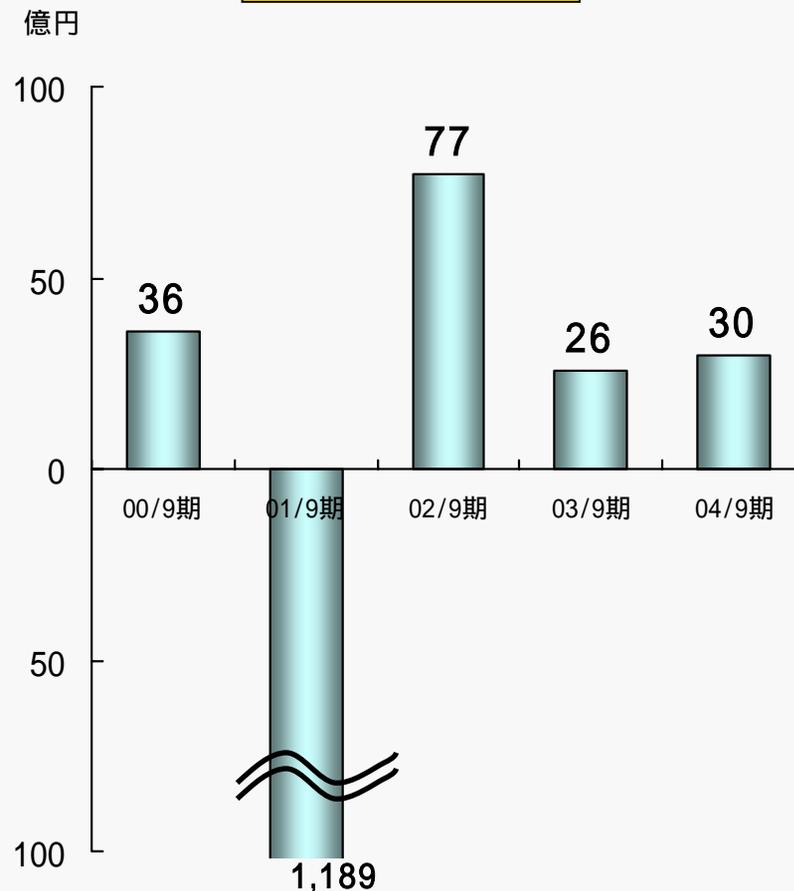
# 北陸銀行:04/9期決算ダイジェスト

## 収益の状況

### 業務粗利益・経費・コア業務純益の推移



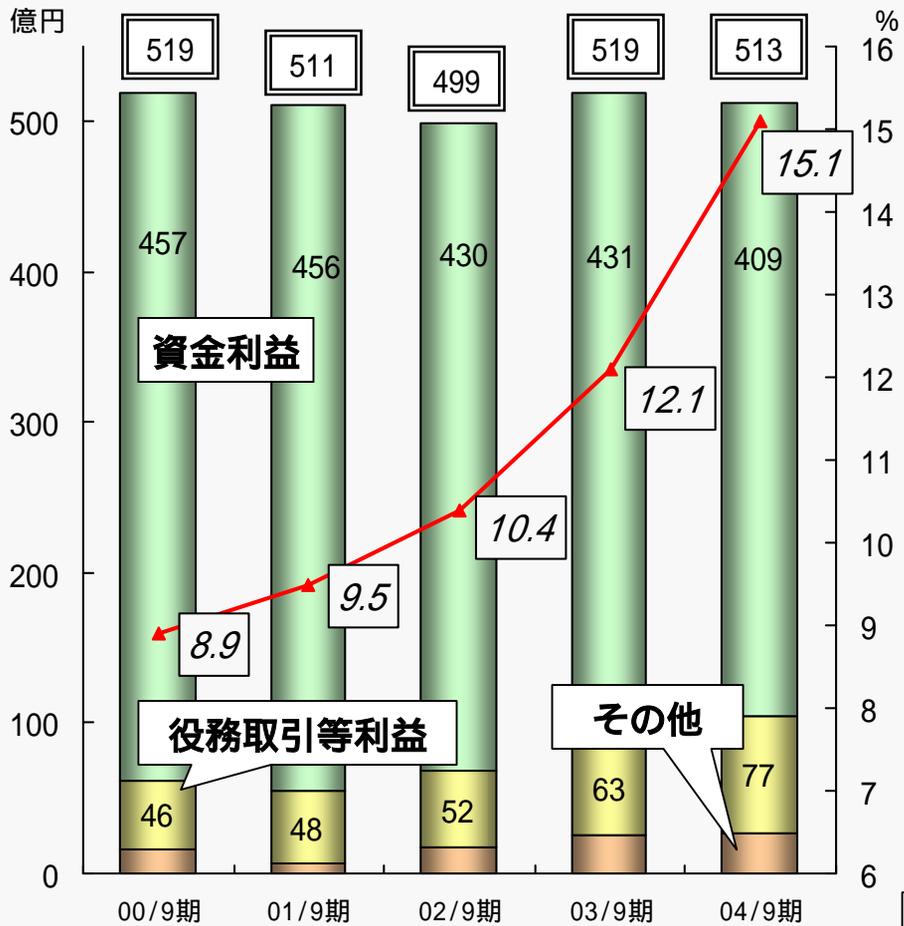
### 中間純利益の推移



# 北陸銀行:04/9期決算ダイジェスト

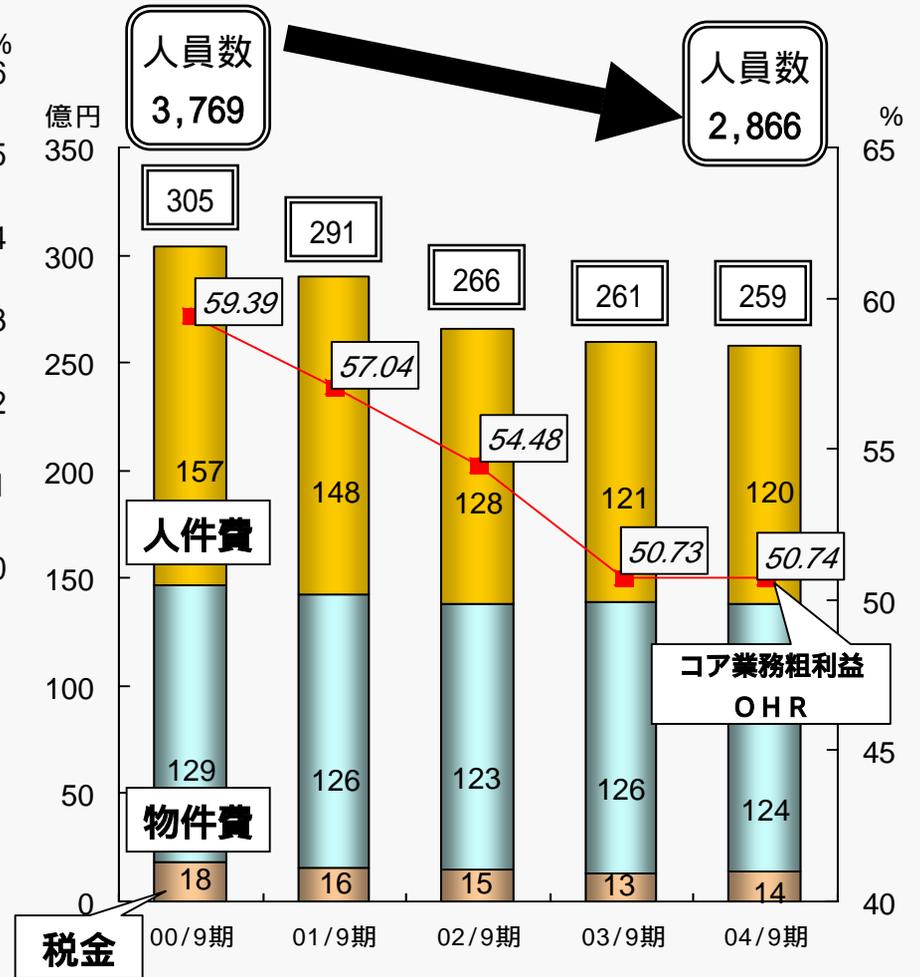
## 業務粗利益および経費の内訳

### 業務粗利益の内訳



役員取引等利益比率 (%) = 役員取引等利益 ÷ 業務粗利益 × 100

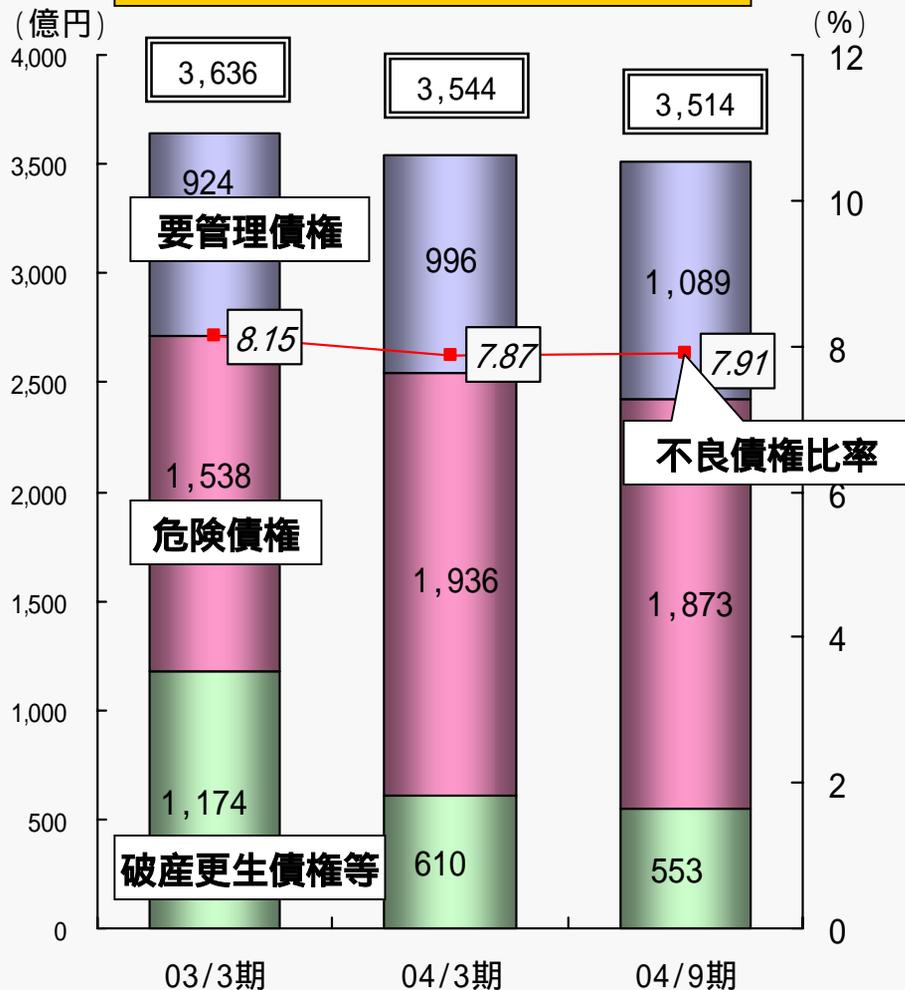
### 経費の推移



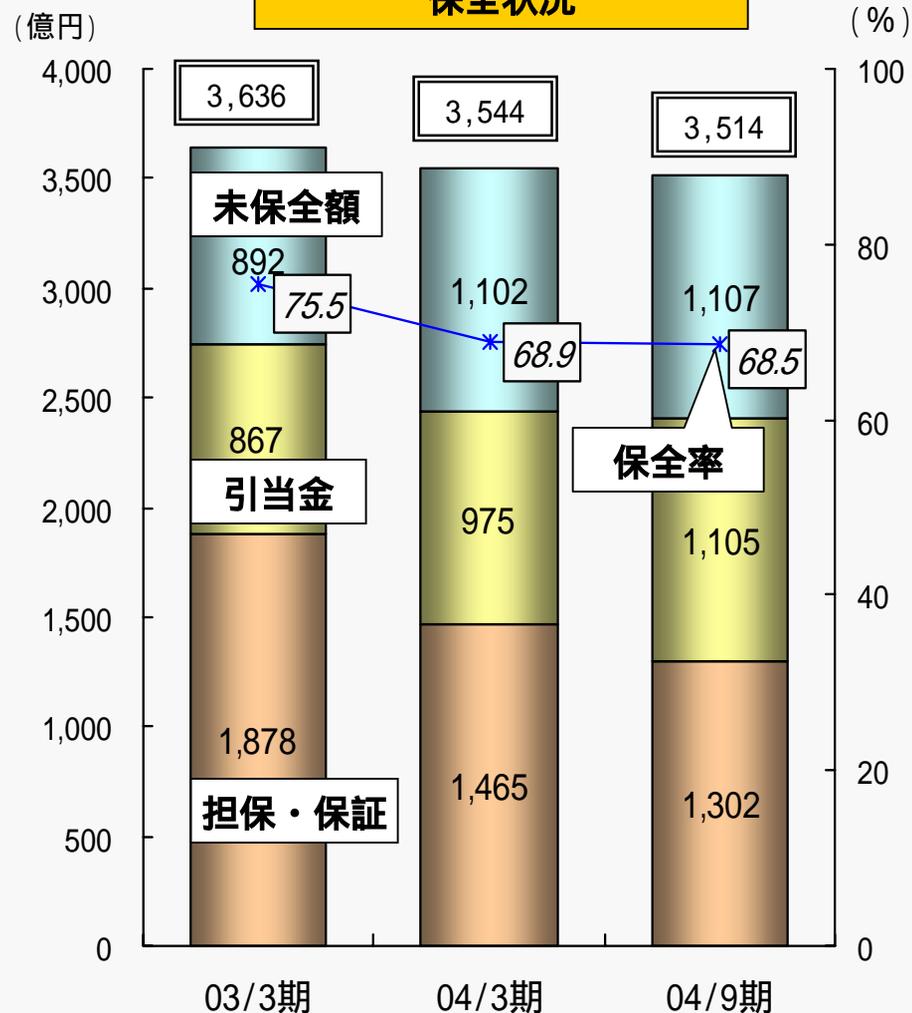
# 北陸銀行:04/9期決算ダイジェスト

## 不良債権の状況

### 再生法開示債権ベースの不良債権推移



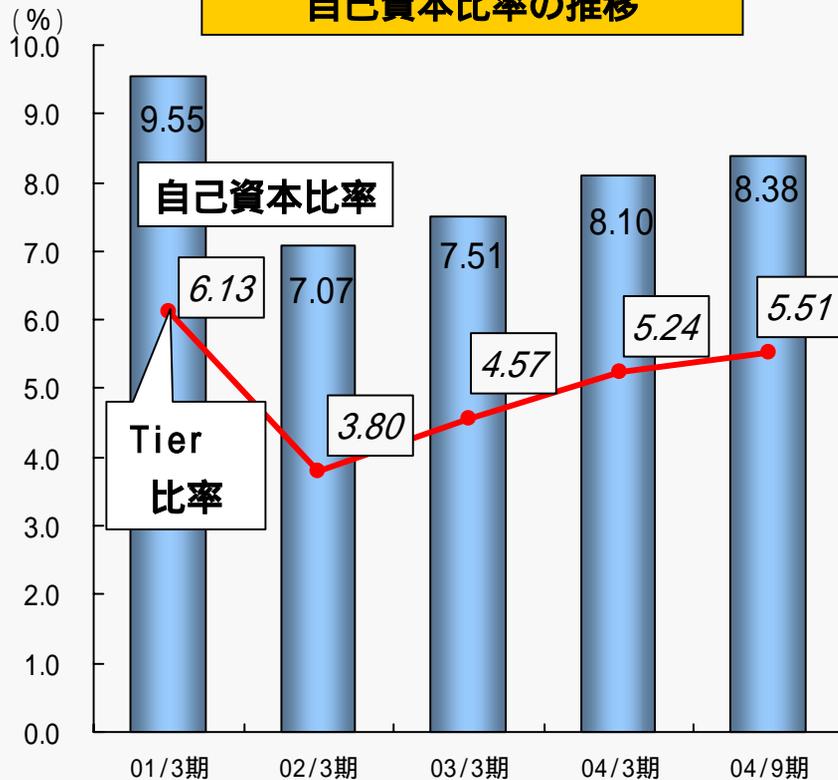
### 保全状況



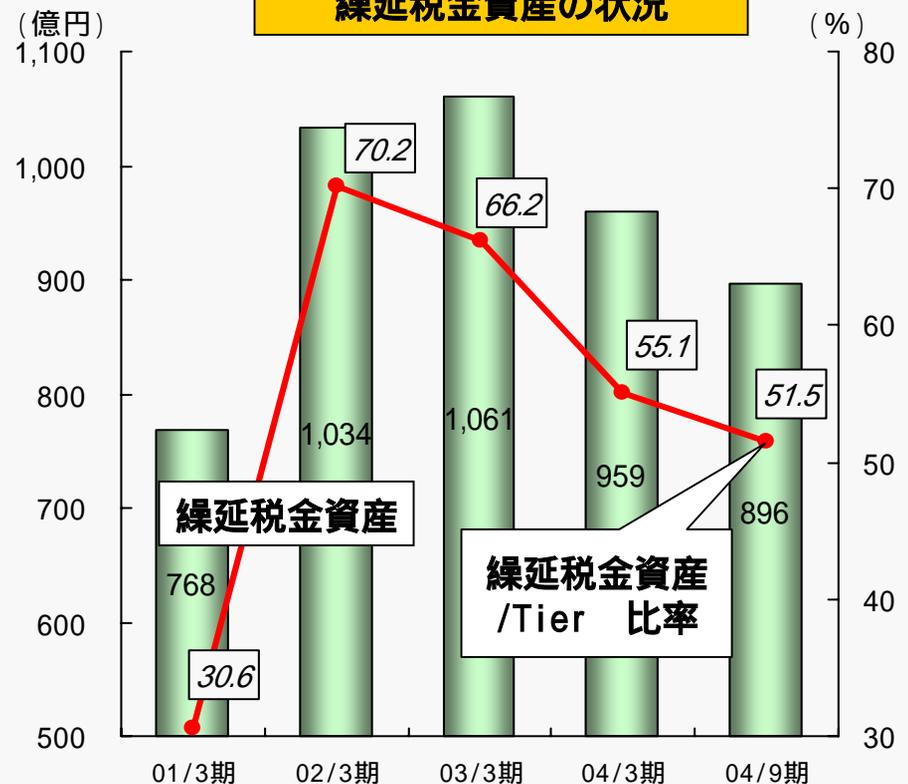
## 北陸銀行:04/9期決算ダイジェスト

## 自己資本の状況

## 自己資本比率の推移



## 繰延税金資産の状況



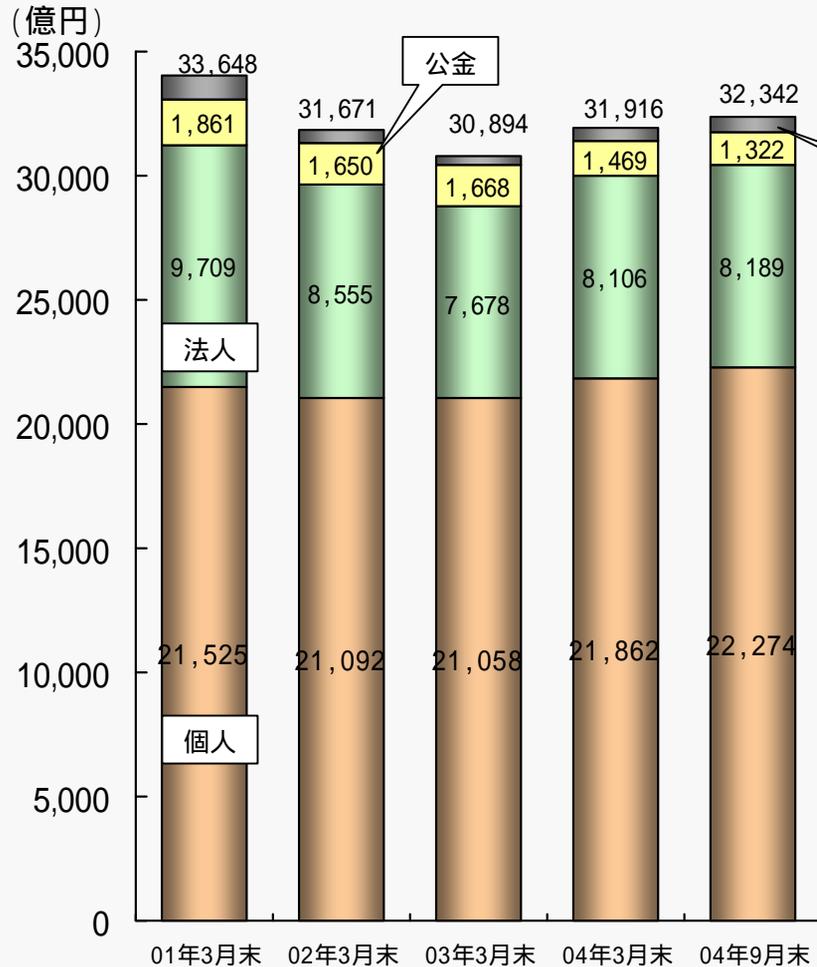
04/9期末での繰延税金資産残高 896 億円を 5 年間で回収するための必要課税所得は 2,210 億円  
 単年度で約 440 億円の課税所得 (減算前) が必要

04/9中間期コア業務純益 251 億円、05/3期予想業務純益 510 億円

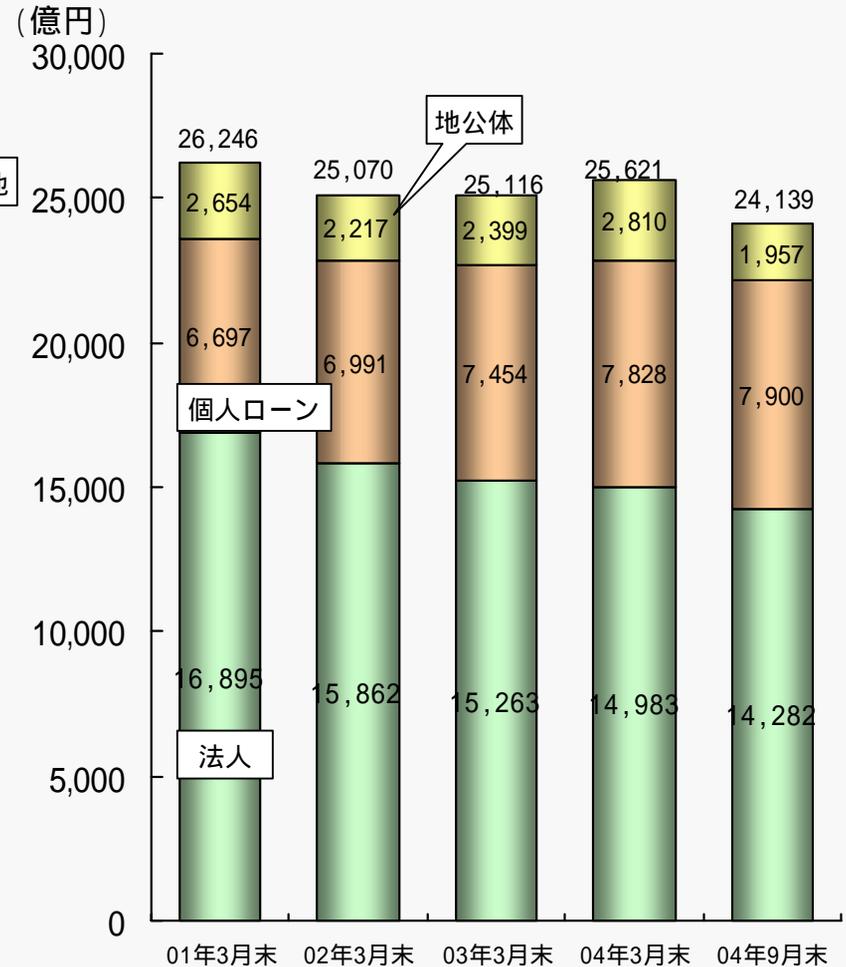
# 北海道銀行：04/9期決算ダイジェスト

## 預金・貸出金の推移

預金の推移

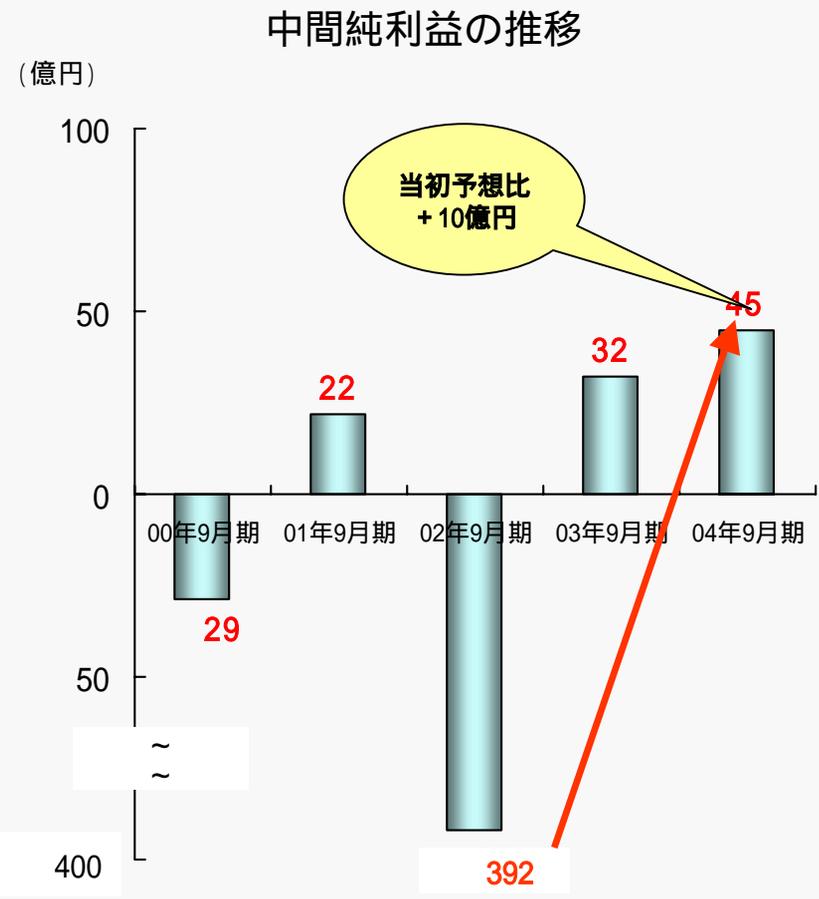
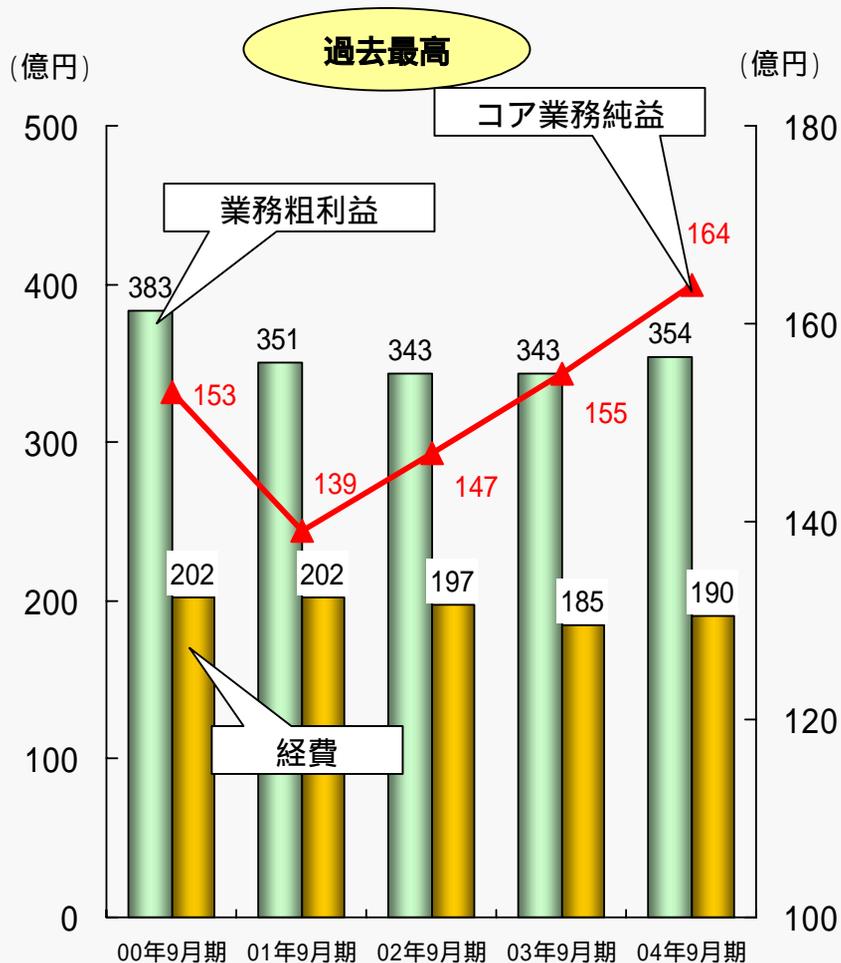


貸出金の推移



# 北海道銀行: 04/9期決算ダイジェスト

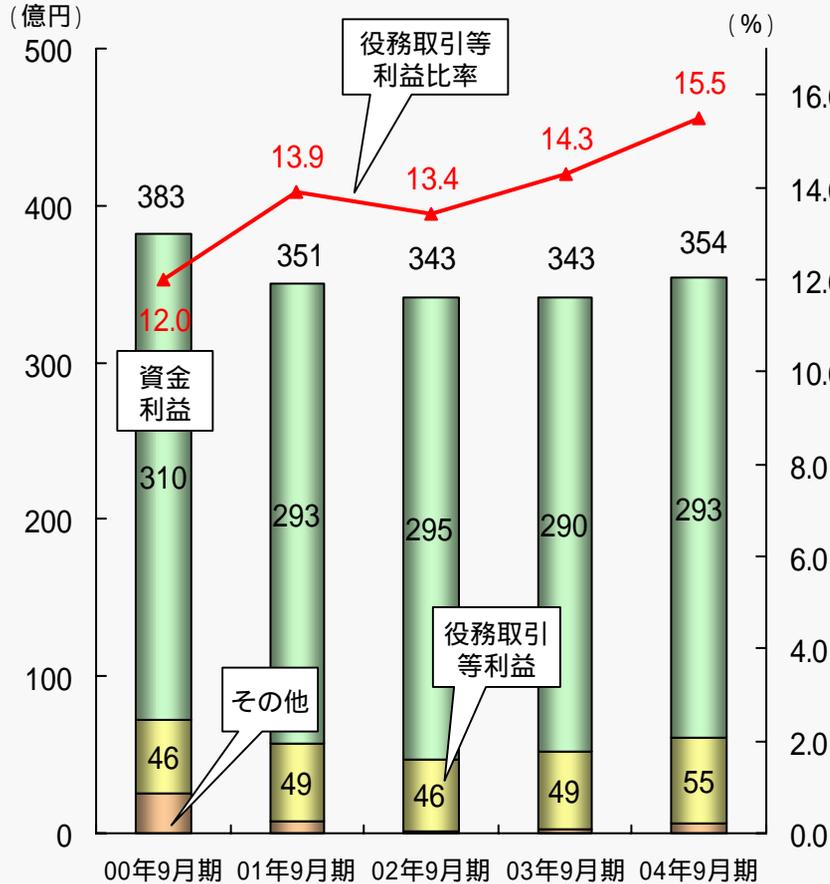
## 収益の状況



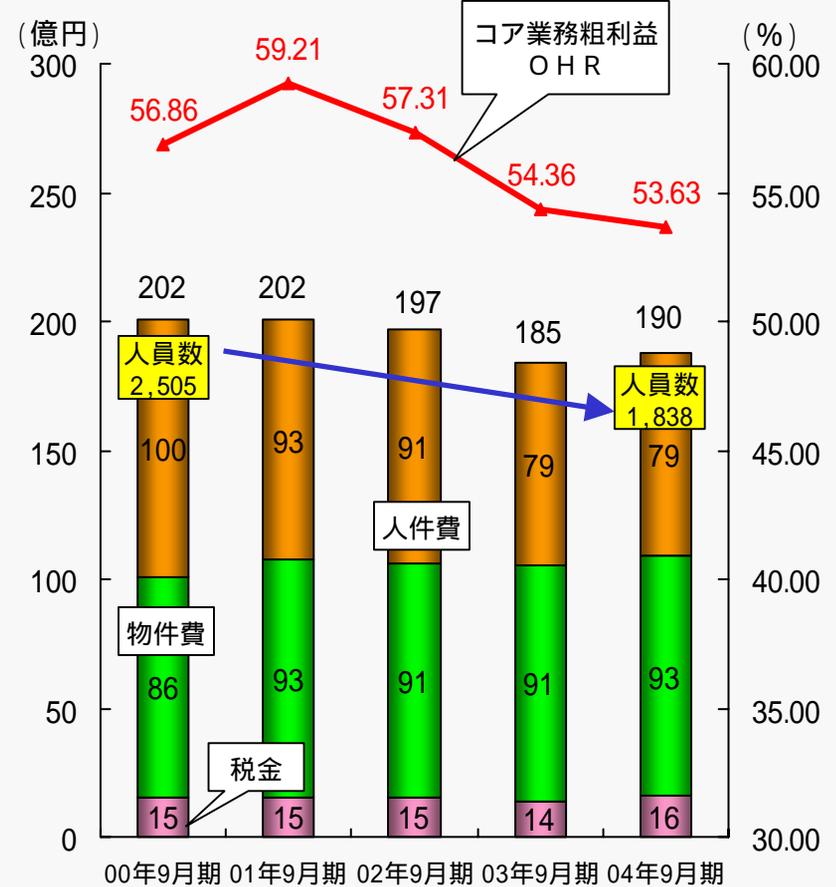
# 北海道銀行：04/9期決算ダイジェスト

## 業務粗利益および経費の内訳

業務粗利益の内訳



経費の内訳

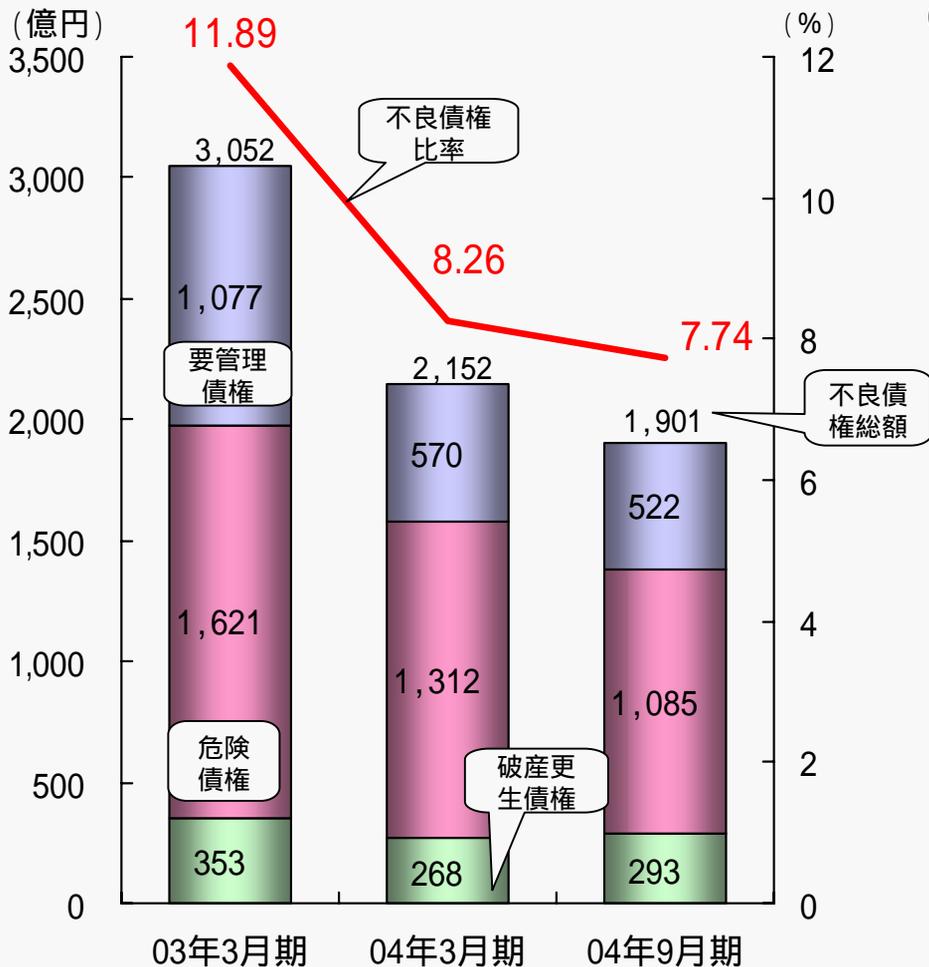


役務取引等利益比率 (%) = 役務取引等利益 ÷ 業務粗利益 × 100

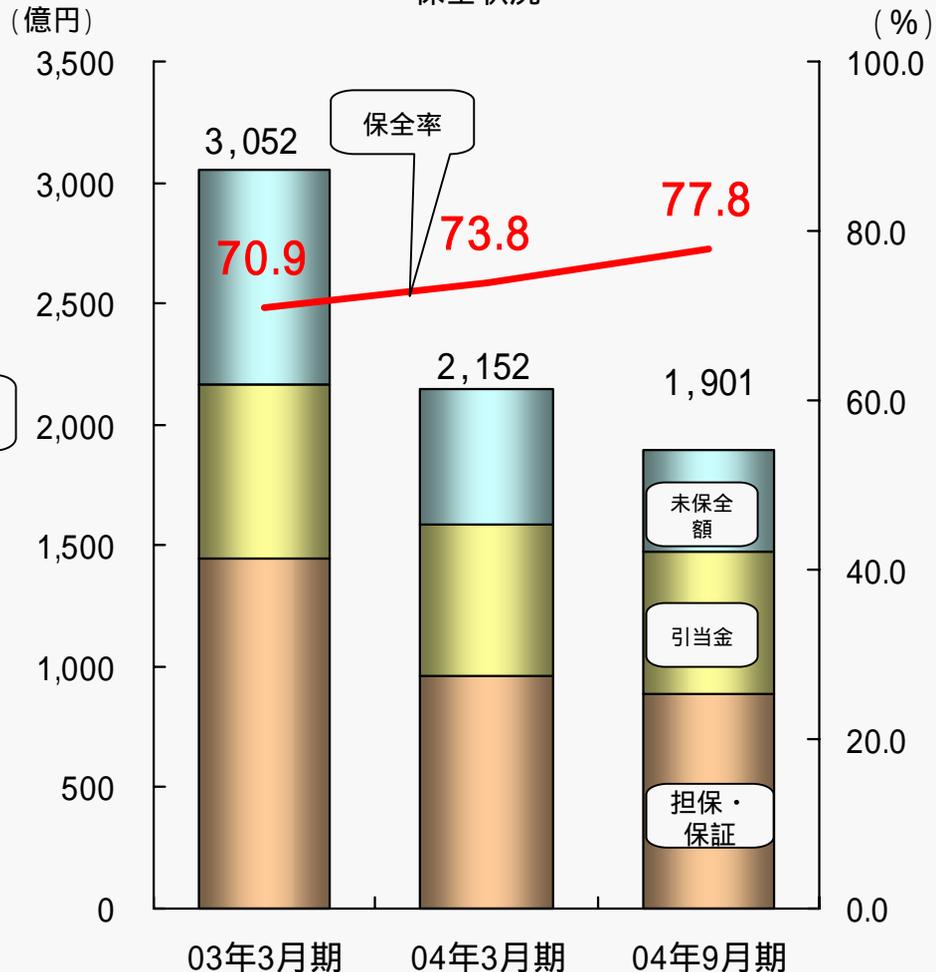
# 北海道銀行:04/9期決算ダイジェスト

## 不良債権の状況

金融再生法開示ベースの不良債権の推移



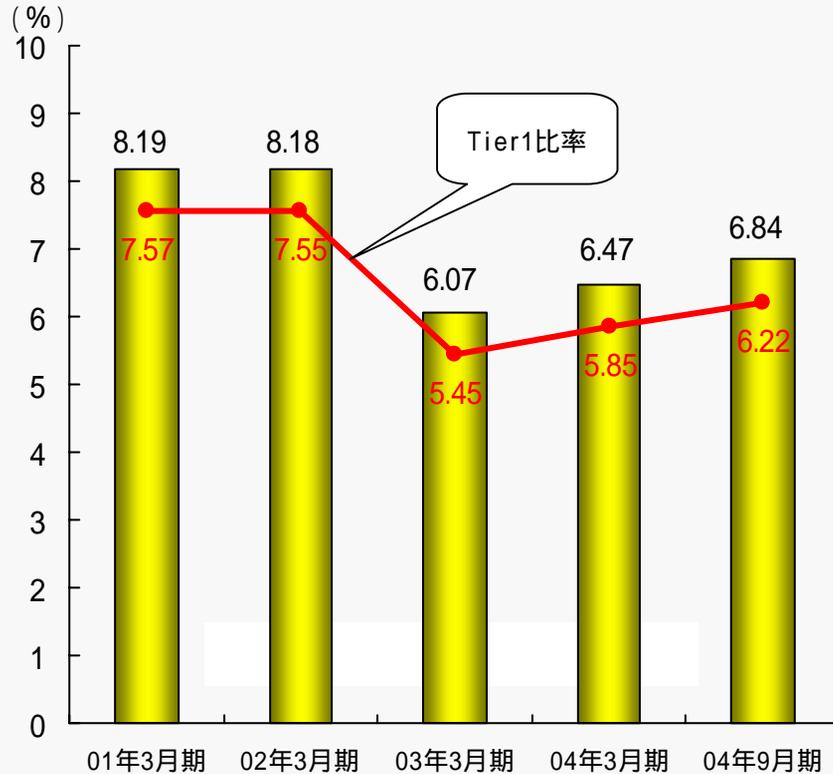
保全状況



# 北海道銀行：04/9期決算ダイジェスト

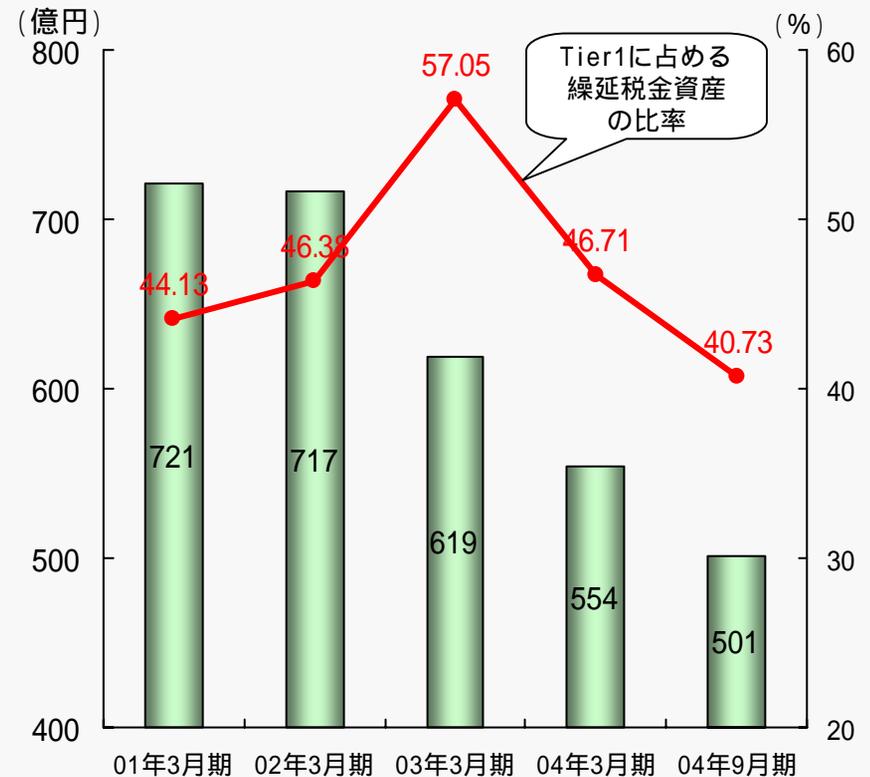
## 自己資本の状況

自己資本比率の推移



当行は自己資本の90%以上を中核的自己資本 (Tier 1) が占めています。

繰延税金資産残高の状況



04年9月末の繰延税金資産の残高501億円を5年間で回収するためには、単年度で250億円の課税所得(減算前)が必要。

04年9月期コア業務純益実績164億円  
05年3月期コア業務純益予想320億円

## 本件に係る照会先

**株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ**

**企画グループ（担当：武波）**

**TEL: 0 7 6 - 4 2 3 - 7 3 3 1**

**FAX: 0 7 6 - 4 2 3 - 9 5 4 5**

**E-MAIL: [honsha1@hokuhoku-fg.co.jp](mailto:honsha1@hokuhoku-fg.co.jp)**

本資料には、将来の業績に係る記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。